

区分	専門分野	単位	1単位
科目名	地域・在宅看護方法Ⅲ	時間数	15時間
講師名	専任教員	履修学年	3年次
概要	医療的援助における基本的なアセスメントや援助技術の具体的展開方法を学ぶ。さまざまな事例から療養者と家族、その取り巻く環境に応じた地域・在宅看護の実践を学び、既存の看護の知識を応用し地域・在宅看護の実践に結び付ける。		
学習目標	1.対象の特性に応じたアセスメントができる。 2.療養者の状況に応じた地域・在宅看護特有のケアを具体的に実践できる。 3.在宅療養者とその家族の状況に応じた生活支援や医療管理の方法を検討できる。 4.療養者とその家族が望む在宅療養生活を実現するためのケアマネジメントの展開について検討できる。		
授業内容			
回数	学習内容	授業形態	
1	生活を支える技術と医療ケア　ー食事・栄養の援助ー	講義・演習	
2	生活を支える技術と医療ケア　ー排泄の援助ー	講義・演習	
3	生活を支える技術と医療ケア　ー褥瘡管理ー	講義・演習	
4	生活を支える技術と医療ケア　ー呼吸管理ー	講義・演習	
5	生活を支える技術と医療ケア　ー呼吸管理ー	講義・演習	
6	生活を支える技術と医療ケア　ー服薬管理ー	講義・演習	
7	生活を支える技術と医療ケア　ー日常生活の事故防止・予防ー	講義・演習	
8	試験（45分）	試験	
使用教科書・教材・参考書			
新体系看護学全書　地域・在宅看護論　　メヂカルフレンド社			
成績評価の方法			
筆記試験　100％			
備考			
各回で事例活用			
合同講義			